

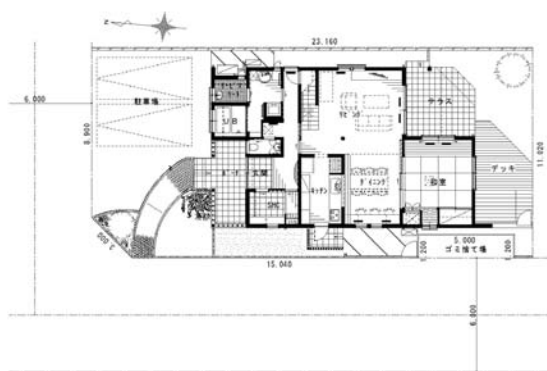
会員建築作品紹介

家族を育む木の家 K邸

横浜支部 一級建築士事務所 A & A 設計室 雨森 隆子

基本DETA

所在：埼玉県吉川市
 用途：個人住宅 家族構成：夫婦＋子ども2人
 地域・地区：第1種中高層住専地域（防火指定なし）
 吉川駅南地区地区計画
 建ぺい率41.91%（許容60%）
 容積率 64.71%（許容150%）
 道路：北・西面 6.0m 駐車台数：2台
 敷地面積：246.98㎡（北西角地）
 建築面積：103.51㎡ 延床面積：159.82㎡
 （1階床面積：95.23㎡ 2階床面積：64.59㎡）
 構造・階数：木造（在来軸組工法）2階



外部仕上げ

屋根：石州防災平瓦 一部ガルバリウム鋼板葺
 外壁：モルタル下地吹付塗装 一部桧板張り
 外断熱（遮熱材＋断熱材）
 次世代省エネルギー基準クリア：気密度
 $(0.93 \text{ cm}^2/\text{m}^2 < 5.0 \text{ cm}^2/\text{m}^2)$

内部仕上げ

床：桧・ナラ・杉無垢フローリング
 壁：珪藻土塗壁・水性ペイント・杉板張り
 天井：珪藻土塗・モミ板・杉板張り・水性ペイント
 設備：電化住宅・土壌蓄熱床暖房



J R 吉川駅近く、北西の角地で、間口11M、奥行23Mと細長い敷地。西南にゴミ集積場があり、立地条件は、良いとは言えません。西側は、夏の西日によるゴミ集積場からの臭気、捨てて来る人の視線などを考え、開口部を少なくし、一部通気のある目隠しを設置。ご両親の訪問を考慮し、1階にパブリックスペース、2階をプライベートスペースとしました。奥様の希望や家事動線から、西側に対面式のキッチンと勝手口。



家のシンボルとして、居間に桧の大黒柱。子ども達の成長記録を残してほしいものです。居間、食堂が20帖の広さになることから、天井高は梁下で2700。梁をデザイン的に見せるため、梁の本数を多くし、梁成を小さくしました。手刻みにこだわり、松、桧、杉などふんだんに無垢材を使った木の家で、のびのび子育てを楽しんで頂けることでしょう。

北側ファサードは、小窓の縦格子、玄関戸、2.5坪のポーチ廻りの格子と、木を生かしたデザインです。広いポーチは、子ども達の遊び場、自転車置き場、観葉植物、テーブル、ベンチなどを置き、家族や近所付き合いなどコミュニケーションの場になってほしいと思っています。



2階は、ファミリールームを中心に、夫婦の寝室（和室）と将来、仕切れるロフト付きの洋間があります。ご主人希望の書斎と収納たっぷりの納戸。ファミリールームは、小屋組が見える開放性の高い空間で、家族や子どもたちの友達が集まる心地よい場になることを想定しています。内部建具は、全て造作（杉材）で、水周り2階の戸には、ステンドグラスを入れ、ステンドグラスからの光を楽しみ、家族の気配が感じられる空間になっています。施主の一番の希望であった頑丈で、暖かい家になりました。